

## 9-16 人と自然との触れ合いの活動の場



## 9-16 人と自然との触れ合いの活動の場

### 9-16-1 調査結果の概要

#### (1) 調査項目

- 1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況(位置、分布状況等)
- 2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の立地環境
- 3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況、利用形態等

#### (2) 調査方法

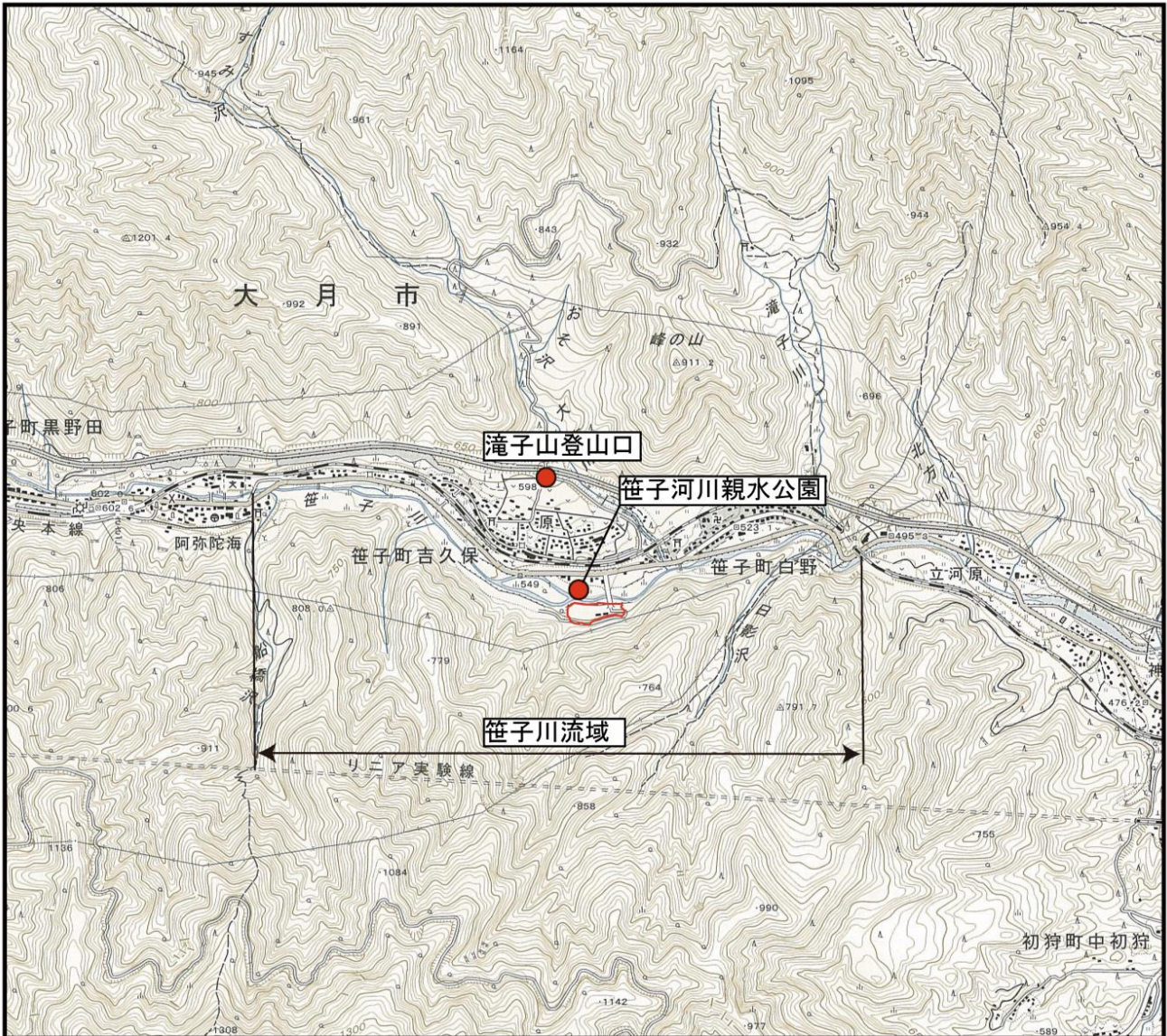
調査は既存資料調査、現地踏査及び写真撮影により、上記調査項目における情報を収集し、その結果を整理、解析した。

#### (3) 調査地域・調査地点

人と自然との触れ合いの活動の場の調査地点及び区域は、本事業計画の実施に伴う環境影響を受けるおそれがある2地点及び1区域とし、図9-16-1に示すとおりである。抽出した人と自然との触れ合いの活動の場の調査場所は、表9-16-1に示すとおりである。

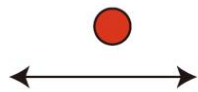
表9-16-1 人と自然との触れ合いの活動の場の調査場所

番号	場 所	設定理由
1	笹子河川親水公園	多目的スポーツ広場、憩いの場である公園の利用状況を把握する
2	滝子山登山口	滝子山への登山客の状況を把握する
3	笹子川本川流域	計画地周辺の釣り客及び川遊びの利用状況を把握する



## 凡例

 : 計画地

 : 人と自然との触れ合いの活動の場 調査地点・ルート

S=1:25,000

0 1,000m



図9-16-1 人と自然との触れ合いの活動の場 調査位置図

(4) 調査時期・頻度

人と自然との触れ合いの活動の場の調査時期・頻度は、4季（春、夏、秋、冬）、各季節の休日に行った。

(5) 調査結果

1) 現地調査

① 現地調査期日

人と自然との触れ合いの活動の場の調査期日は表 9-16-2 に示すとおりである。

表 9-16-2 人と自然との触れ合いの活動の場の現地調査期日

調査項目	調査期日
人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況	平成24年7月29日(夏季)
	平成24年10月14日(秋季)
	平成25年3月1-2日(冬季)
	平成25年5月14日(春季)

② 人と自然との触れ合いの活動の場の状況(位置、分布状況等)

人と自然との触れ合いの活動の場の状況(位置、分布状況等)は表 9-16-3 に示すとおりであり、笹子河川親水公園、滝子山登山口、笹子川本川流域が存在する。

③ 人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況、利用形態等

笹子河川親水公園、滝子山登山口、笹子川本川流域の利用状況を表 9-16-4(1)～(3)、その位置を図 9-16-2 に示すとおりである。

表 9-16-3 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

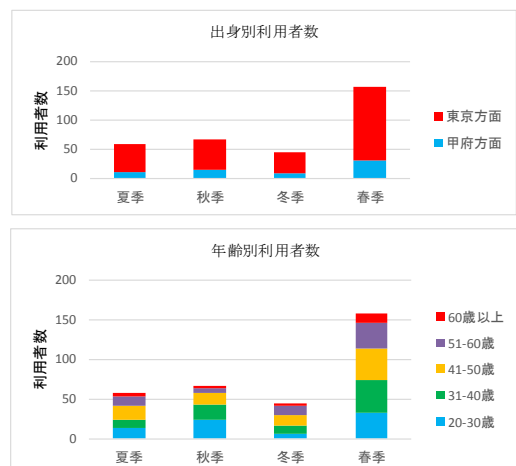
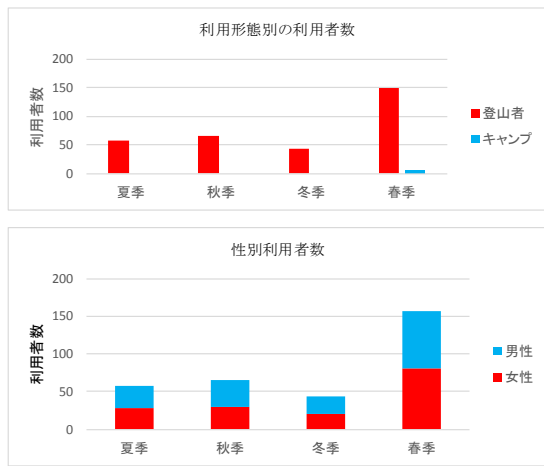
番号	場 所	区分	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要	概況写真	アクセス道路等
1	笹子河川親水公園	レクリエーション施設及び防災施設	<p>笹子河川親水公園は、笹子川に沿って整備された面積約1ヘクタールの広大な広さで、多目的スポーツ広場、憩いの広場等のスペースがあり、子供からお年寄りの方々の憩いの場所となっている。また、緊急時にはヘリコプターの発着場所にもなっており、緊急時の防災施設にもなっている。公園の管理は大月市が管理している。</p>		<p>国道20号からのアクセス道路がある。</p>
2	滝子山登山口	レクリエーション施設	<p>滝子山は標高1590mの山で、山梨百名山や大月市の秀麗富嶽十二景(富士山を望む優れた景観がある場所)として指定されている。山頂からの展望が良く、南側には富士山が眺望できるほか、西方向には八ヶ岳、南アルプスを眺めることができる。滝子山登山口は滝子山を登るルートの一つであり、地元原地区集落が管理する「櫻森林公園」などのレクリエーション施設、登山客のための駐車場が整備されており、滝子山への登山客の利用が多い場所である。</p>		<p>JR笹子駅から原地区の集落を通るルートが一般的である。</p>
3	笹子川本川流域	レクリエーションの場	<p>笹子川は1級河川相模川水系桂川の支流で旧甲州街道の笹子峠を水源とし、国道20号に沿うように流れる河川である。計画地周辺の川の様相は露岩が多く、溪流的環境である。ヤマメ、イワナなどの魚種が桂川漁協により毎年放流されており、事業計画地周辺では溪流釣りを楽しむ人や夏には水遊びを楽しむ人などがみられる。</p>		<p>国道20号沿いの駐車可能なスペースに駐車して釣りを楽しむ人もみられるが、国道20号からのアクセス道路がある笹子河川親水公園に駐車して釣りを楽しむ人が多い。</p>

表 9-16-4(1) 人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況（笹子河川親水公園）

場 所	区分	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要
笹子河川親水公園	レクリエーション施設及び防災施設	<p>笹子河川親水公園は、笹子川に沿って整備された面積約1ヘクタールの広大な広さで、多目的スポーツ広場、憩いの広場等のスペースがあり、子供からお年寄りの方々の憩いの場所となっている。また、緊急時にはヘリコプターの発着場所にもなっており、緊急時の防災施設にもなっている。公園の管理は大月市が管理している。</p>
利用状況の結果概要		<p>本地点での利用者はラジコンヘリ、スポーツ、ドッグラン、キャンプ等利用形態は多岐にわたっていたが、冬季を除く季節でラジコンヘリで遊ぶ人が多くみられた。ラジコンヘリで遊ぶ人は地元の人を中心となっており、ほぼ同じ人であった。また、冬季(釣りの解禁日)は釣りを楽しむ人が多く、その人達の駐車が多かった。春季は他季と比べて最も利用者数が多く、利用形態も多岐にわたっていた。利用者数を性別でみると、男性がやや多い傾向にあった。年齢別にみると、夏季から冬季にかけては20歳代-40歳の比較的若い世代の利用者数が多かった。春季は家族連れが多く、10歳から60歳位の幅広い年齢層の利用者がみられた。</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">利用形態別利用者数</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">出身別利用者数</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">性別利用者数</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">年齢別利用者数</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>平成24年7月29日撮影</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平成25年5月4日撮影</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">利用状況写真</p>		

表 9-16-4(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況（滝子山登山口）

場 所	区分	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要
滝子山登山口	レクリエーション施設	滝子山は標高1590mの山で、山梨百名山や大月市の秀麗富嶽十二景(富士山を望む優れた景観がある場所)として指定されている。山頂からの展望が良く、南側には富士山が眺望できるほか、西方向には八ヶ岳、南アルプスを眺めることができる。滝子山登山口は滝子山を登るルートの一つであり、地元原地区集落が管理する「櫻森林公園」などのレクリエーション施設、登山者のための駐車場が整備されており、滝子山への登山客の利用が多い場所である。
利用状況の結果概要		本地点の利用者の大半は滝子山に登る登山者であり、櫻公園のみの利用者は春季に2組のキャンプ利用者がいた程度であった。季別にみると、春季(ゴールデンウィーク)に最も多くの利用者数があり、突出していた。また、利用者からの聞き取りによると、東京方面からの利用者が多いことも特徴的であった。利用者の性別は特に大きな差はみられなかった。利用者の年齢も大きな偏りはみられなかったが、最近の登山ブームにより20～30歳代の利用者も多いことが特徴的であった。



利用状況写真



表 9-16-4(3) 人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況（笹子川本川流域）

場 所	区分	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要																																																																																										
笹子川本川流域	レクリエーションの場	<p>笹子川は1級河川相模川水系桂川の支流で旧甲州街道の笹子峠を水源とし、国道20号に沿うように流れる河川である。計画地周辺の川の様相は露岩が多く、溪流的環境である。ヤマメ、イワナなどの魚種が桂川漁協により毎年放流されており、計画地周辺では溪流釣りを楽しむ人や夏には水遊びを楽しむ人などがみられる。</p>																																																																																										
利用状況の結果概要		<p>本地区では釣り人のほかに川辺でバーベキューを楽しむ人、地元の若者が水遊びをするなどの利用がみられた。季節別にみると、冬季のヤマメ、イワナ釣りの解禁日は釣り人で賑わっていた。性別の利用者の性別は男性がやや女性を上回る状況であった。出身別では山梨県内がやや県外の利用者を上回る結果となった。年齢別では20～30歳台、40歳代の釣りを楽しむ人が多い傾向を示し、春季では家族連れでバーベキューを楽しむ人も多く、子育て世代である30歳代や10歳以下も多いことが特徴的であった。</p>																																																																																										
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p>利用形態別の利用者数</p> <table border="1"> <caption>利用形態別の利用者数</caption> <thead> <tr> <th>季節</th> <th>釣り人</th> <th>川遊び</th> <th>バーベキュー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%;"> <p>出身別の利用者数</p> <table border="1"> <caption>出身別の利用者数</caption> <thead> <tr> <th>季節</th> <th>山梨県内</th> <th>山梨県外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>12</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%;"> <p>性別の利用者数</p> <table border="1"> <caption>性別の利用者数</caption> <thead> <tr> <th>季節</th> <th>女性</th> <th>男性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>5</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%;"> <p>年齢別の利用者数</p> <table border="1"> <caption>年齢別の利用者数</caption> <thead> <tr> <th>季節</th> <th>10歳以下</th> <th>11-20歳</th> <th>21-30歳</th> <th>31-40歳</th> <th>41-50歳</th> <th>51-60歳</th> <th>61-70歳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>			季節	釣り人	川遊び	バーベキュー	夏季	1	3	0	秋季	0	0	0	冬季	20	0	0	春季	2	2	8	季節	山梨県内	山梨県外	夏季	3	1	秋季	0	0	冬季	12	8	春季	9	6	季節	女性	男性	夏季	0	5	秋季	0	0	冬季	5	15	春季	7	8	季節	10歳以下	11-20歳	21-30歳	31-40歳	41-50歳	51-60歳	61-70歳	夏季	0	0	3	1	0	0	0	秋季	0	0	0	0	0	0	0	冬季	0	0	3	2	3	2	2	春季	6	1	2	2	1	0	0
季節	釣り人	川遊び	バーベキュー																																																																																									
夏季	1	3	0																																																																																									
秋季	0	0	0																																																																																									
冬季	20	0	0																																																																																									
春季	2	2	8																																																																																									
季節	山梨県内	山梨県外																																																																																										
夏季	3	1																																																																																										
秋季	0	0																																																																																										
冬季	12	8																																																																																										
春季	9	6																																																																																										
季節	女性	男性																																																																																										
夏季	0	5																																																																																										
秋季	0	0																																																																																										
冬季	5	15																																																																																										
春季	7	8																																																																																										
季節	10歳以下	11-20歳	21-30歳	31-40歳	41-50歳	51-60歳	61-70歳																																																																																					
夏季	0	0	3	1	0	0	0																																																																																					
秋季	0	0	0	0	0	0	0																																																																																					
冬季	0	0	3	2	3	2	2																																																																																					
春季	6	1	2	2	1	0	0																																																																																					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>平成25年3月1日撮影</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平成25年5月4日撮影</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">利用状況写真</p>																																																																																												



## 凡例



: 計画地



: 人と自然との触れ合いの活動の場調査区域

S=1:5,000



図 9-16-2 人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況の位置図

9-16-2 予測、環境保全措置の検討及び評価の結果

- (1) 工事中の造成等による土地の改変、存在・供用時の改変後の地形及び樹木伐採後の状態における保全すべき人と自然との触れ合いの活動の場への影響

1) 予測

① 予測項目

予測項目は、以下のとおりとした。

工事中及び存在・供用時における人と自然との触れ合いの活動の場への影響について予測・評価を行った。

ア. 工事中

造成等の土地の改変による人と自然との触れ合いの活動の場への影響の有無及びその程度とした。

建設機械の稼働に伴う騒音、振動、資材の運搬等の車両走行に伴う騒音、振動による人と自然との触れ合いの活動の場への影響の有無及びその程度とした。

イ. 存在・供用時

改変後の地形・樹木伐採後の状態における人と自然との触れ合いの活動の場への影響の有無及びその程度とした。

発電所の稼働に伴う騒音、振動、生木屑チップ等燃料の運搬等の車両走行に伴う騒音、振動による人と自然との触れ合いの活動の場への影響の有無及びその程度とした。

② 予測方法

景観の予測結果に基づき、本事業計画による人と自然との触れ合いの活動の場の空間特性の変化を予測し、それに伴う活動、利用への影響及び変化の程度について予測する手法とした。

③ 予測地域・予測地点

予測地点は、調査地点及び調査地域とした。

④ 予測対象時期

ア. 工事中

造成等の土地の改変を行う時期及び建設機械の稼働や資材の運搬等の車両が通行する時期とした。

イ. 存在・供用時

発電所が定常状態（試運転後3ヶ月目）となる時期とした。

⑤ 予測結果

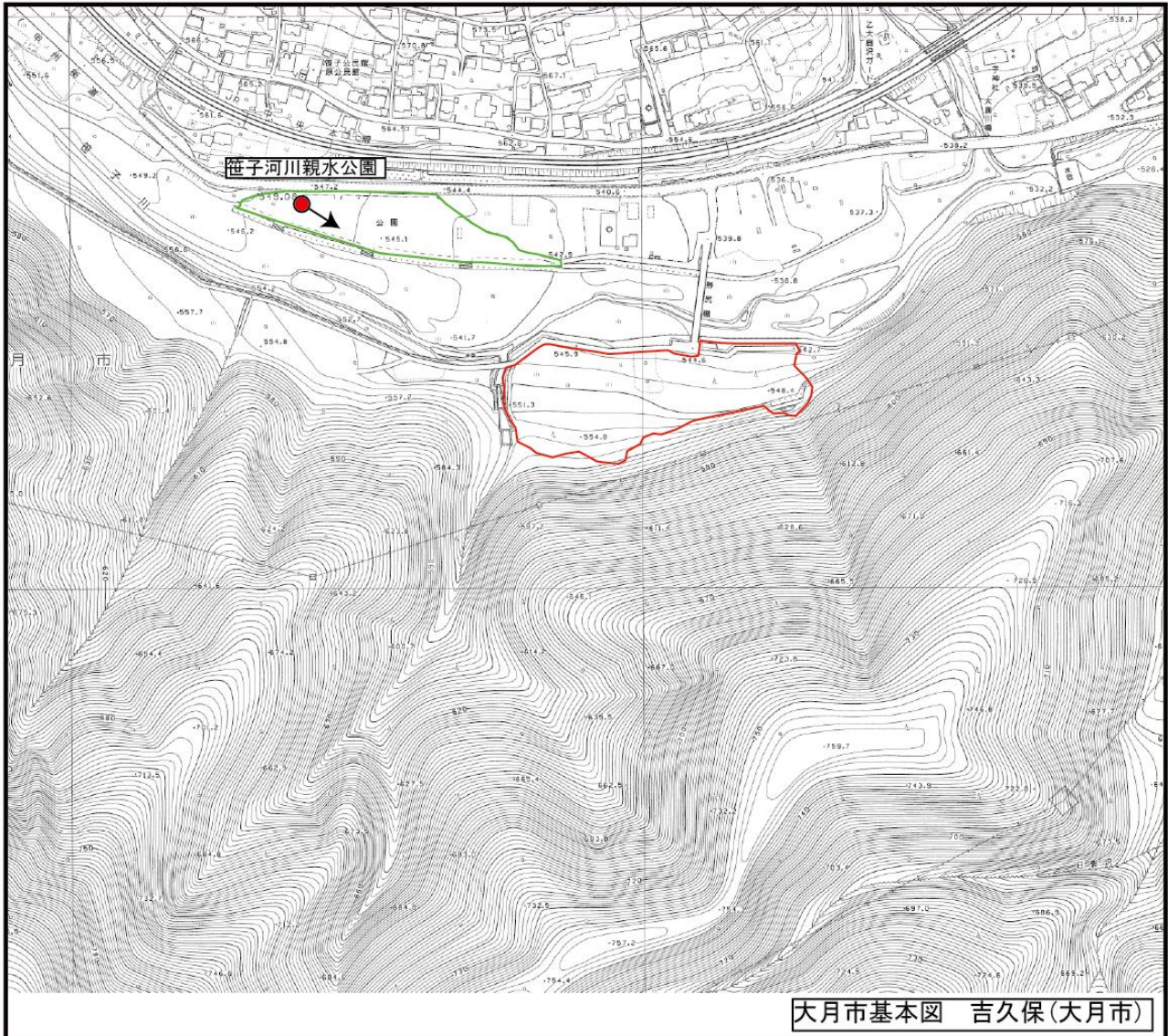
各地点、地域の予測結果は表 9-16-5(1)～(2)に示すとおりである。予測の結果、笹子河川親水公園及び笹子川本川流域における利用状況に変化が生じることが予測される。また、笹子河川親水公園西側からみた景観予想図を図 9-16-3(1)～(2)に示す。このほか、大気質、騒音、振動、悪臭、水質汚濁及び水象に関しては、各項目の予測・評価結果に示すとおり、周辺環境に及ぼす影響を低減することから、笹子河川親水公園、滝子山登山口及び笹子川本川流域の人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況に変化は生じないものと予測される。

表 9-16-5(1) 人と自然との触れ合いの活動の場の予測結果

番号	場 所	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要	計画地との位置関係	本事業計画によるアクセス道路の寸断等に関する予測	快適性等の変化に関する予測	予測結果
1	笹子河川親水公園	笹子河川親水公園は、笹子川に沿って整備された面積約1ヘクタールの広大な広さで、多目的スポーツ広場、憩いの広場等のスペースがあり、子供からお年寄りの方々の憩いの場所となっている。また、緊急時にはヘリコプターの発着場所にもなっており、緊急時の防災施設にもなっている。公園の管理は大月市が管理している。	計画地から笹子川を渡り対岸の位置にある。	国道20号からのアクセス道路があるため、本事業計画によるアクセス道路の影響はない。	笹子河川親水公園は計画地から笹子川を渡り対岸の位置にあるため、公園南側からの眺望の変化による景観への変化が大きく、利用者の快適性は低下すると予測される。	本事業計画によるアクセス道路の寸断がないため、発電所の工事中及び発電所の存在、供用時においても本施設は利用可能であるが、計画地から笹子川を渡り対岸の位置にあるため、公園南側からの眺望の変化による景観への変化が大きく、利用状況の快適性に变化が生じるものと予測される。
2	滝子山登山口	滝子山は標高1590mの山で、山梨百名山や大月市の秀麗富嶽十二景(富士山を望む優れた景観がある場所)として指定されている。山頂からの展望が良く、南側には富士山が眺望できるほか、西方向には八ヶ岳、南アルプスを眺めることができる。滝子山登山口は滝子山を登るルートの一つであり、地元原地区集落が管理する「櫻森林公園」などのレクリエーション施設、登山客のための駐車場が整備されている。	計画地から直線距離で約600m北方向の位置にある	JR笹子駅から原地区の集落を通るルートは本事業計画によるルートの寸断がないため、アクセス道路の影響はない。	計画地から600m離れているため、景観への影響が少なく、利用者の快適性に变化はないものと考えられる。	本事業計画によるアクセス道路の寸断がないため、本地点は発電所の工事中及び存在、供用時においても利用可能であり、計画地から直線距離で約600m離れているため、景観による眺望の変化が軽微であることから、現況の利用状況と変化がないものと予測される。

表 9-16-5(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の予測結果

番号	場 所	人と自然との触れ合いの活動の場の状況の概要	計画地との位置関係	本事業計画によるアクセス道路の寸断等に関する予測	快適性等の変化に関する予測	予測結果
3	笹子川本川流域	<p>笹子川は1級河川相模川水系桂川の支流で旧甲州街道の笹子峠を水源とし、国道20号に沿うように流れる河川である。事業計画地周辺の川の様相は露岩が多く、溪流的環境である。ヤマメ、イワナなどの魚種が桂川漁協により毎年放流されており、計画地周辺では溪流釣りを楽しむ人や夏には水遊びを楽しむ人などがみられる。</p>	<p>最も近い距離で計画地の脇を流れる。</p>	<p>笹子川は国道20号からのアクセスが直接可能なため、本事業計画によるアクセス道路の影響はない。</p>	<p>笹子川本川は計画地の脇を流れているため、工事中に発生する濁水が直接笹子川に流れることにより、釣りなどの利用者の快適性は低下するものと予測される。</p>	<p>本事業計画によるアクセス道路の寸断がないため、発電所の工事中、存在及び供用時においても笹子川はレクリエーションの場として利用可能であるが、工事中に発生する濁水が直接笹子川に流れこむことにより、釣り人などの利用状況の快適性に変化が生じるものと予測される。また、供用中の排水による利用状況の変化については、笹子川本川の水質予測結果に基づき、ほぼ現況と変化がないこと、河川からの眺望の変化については、排水はA沢で行われることから、排水が見える場所は限定的であり、釣り人が排水口付近に近づいた時のみ視認されることから、利用状況に大きな変化はないものと予測される。</p>



## 凡 例

- : 計画地
- : 笹子河川親水公園
- : 撮影地点 (→は撮影方向)

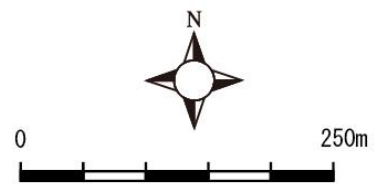


図 9-16-3(1) 笹子河川親水公園西側からの景観撮影位置図(煙突高は 35m に設定)



図 9-16-3(2) 笹子河川親水公園西側からみた景観予想図(煙突高は 35m に設定)

## 2) 環境保全措置の検討

### ① 環境保全措置

本事業計画にあたっての環境保全措置は表 9-16-6 に示すとおりである。笹子河川親水公園及び笹子川本川流域においては人と自然との触れ合いの活動の場への影響があると予測されたが、環境保全措置を実施することによって影響は低減される。

工事中において、濁水防止策の実施、緑化の実施、建物などの色彩及び形状の配慮、存在、供用時において緑地の維持管理、白煙の監視及び事後調査の実施などが検討された。なお、計画地の緑化計画については「9-14 生態系 2) 環境保全措置の検討 ② 複数案の比較を含めた緑地の保全について」、建物の色彩についての詳細は「9-15 景観・風景 2) 環境保全措置の検討 ② 複数案の比較」の項を参照のこと。

表 9-16-6 環境保全措置

環境保全措置	環境保全措置を行うこととした理由	効果	効果の種類		
			回避	低減	代償
<b>【工事着手前・工事時】</b>					
濁水防止策の実施 (笹子川水質の保全)	造成工事に先立ち、仮設沈砂池及び仮排水路を設置し、工事中に発生する濁水が笹子川に直接流出するのを防止することにより、水生生物種の生息への影響が低減できるため。	濁水発生防止		○	
煙突高の設定	煙突高を35mに設定することにより、景観に及ぼす影響が低減されるため。	景観への影響の低減		○	
緑化の実施 (笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の保全)	計画地外周に植栽を行うことにより、笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の変化を抑制、低減できるため。	緑地による景観変化の緩和		○	
建物等の色彩及び形状の配慮 (笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の保全)	建物の形状の変化や壁の分割を行い周辺環境との調和を図ることにより、笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の変化を抑制、低減できるため。建物の配色は三重県景観色彩ガイドライン」内の「基調色と副基調色の推奨範囲」を参照とし、モノトーンカラー及びアースカラーを選択する。これらの提案については、周辺住民にアンケートを行い、提案した3案の配色についてはすでに地域住民の「意見なし」との了承を得ている。	周辺環境との調和、周辺住民の意見尊重		○	
<b>【存在・供用時】</b>					
緑地の維持管理 (笹子川河川親水公園及び笹子川からの景観の保全)	計画地外周の植栽を良好な状態に保つことができるように適正な管理を行うことにより、緑地による景観変化の緩和が期待できるため。	緑地による景観変化の緩和		○	
白煙の監視及び事後調査の実施	施設の存在、供用後3年間は白煙の状況を作業者が毎朝、白煙の状況をデジタルカメラで撮影をし、白煙の状況を監視することにより、景観及びクマタカの繁殖期の影響の低減できるため。また、白煙によるクマタカの生息状況の変化を把握するために施設供用時についても継続的にクマタカの行動をモニタリングし、営巣環境等に著しい影響を及ぼさないよう、環境保全措置の見直しを随時行うことにより、クマタカの繁殖期の影響の低減ができるため。	白煙発生時の状況把握		○	

3) 評価

① 評価方法

ア. 回避・低減の観点

評価の方法は、現況調査及び予測結果並びに環境保全措置の内容を踏まえ、人と自然との触れ合いの活動の場への影響については、回避または低減されるかどうかを明らかにした。



② 評価結果

7. 回避・低減の観点

各調査地点、地区における人と自然との触れ合いの活動の場への影響の評価結果は表9-16-7に示すとおりである。本事業計画にあたっては、環境保全措置を実施することにより、笹子河川親水公園、滝子山登山口及び笹子川本川流域の利用状況の変化は低減される。

表9-16-7 人と自然との触れ合いの活動の場への影響の評価結果

番号	場 所	事業実施にあたり、人と自然との触れ合いの活動の場の影響があると予測された地点、地域	評価結果
1	笹子河川親水公園	●	計画地から笹子川を渡り対岸の位置にあるため、公園南側の眺望の変化による景観への影響が大きく、利用状況に影響が生じるものと予測された。そこで、発電所建設計画地外周に植栽を行い、笹子河川親水公園からの景観の変化を抑制し、低減を図るものとする。また、建物の配色を背景になじませた色彩とする(色彩についての検討結果は9-15 景観・風景の項を参照。)。これらの提案については、周辺住民にアンケートを行い、提案した3案の配色についてはすでに地域住民の「意見なし」と了承を得ている。
2	滝子山登山口		本事業計画によるアクセス道路の寸断がないため、本地点は工事中及び存在、供用時においても利用可能である。また、計画地から直線距離で約600m離れているため、景観による眺望の変化が軽微であることから、現況の利用状況に変化がないものと予測された。したがって、本地点については本事業計画による人と自然との触れ合いの活動の場に影響はない。
3	笹子川本川流域	●	笹子川本川は計画地の脇を流れているため、工事中に発生する濁水が直接笹子川に流れることにより、笹子川の水質を悪化させることが釣り人などの利用状況に変化が生じるものと予測された。そこで、計画地内に仮設沈砂池及び仮排水路を設置し、工事中に発生する濁水が笹子川に直接流出するのを防止することにより、笹子川本川の水質の保全を図るものとする。

